

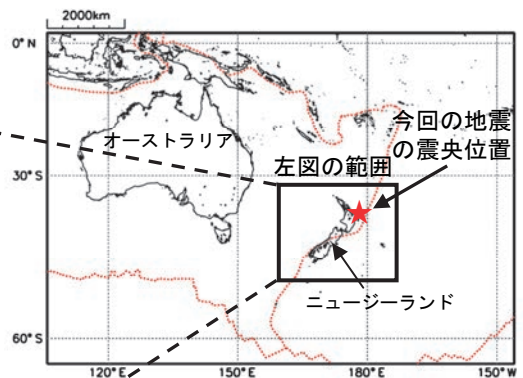
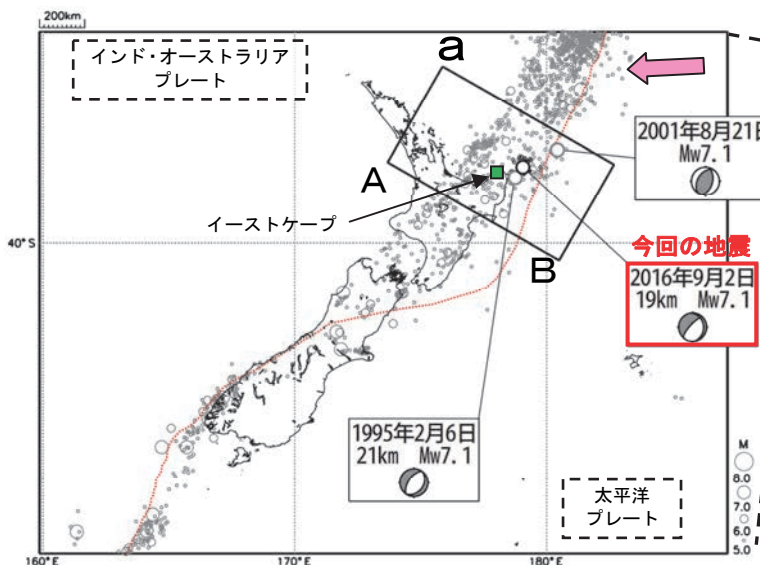
## 9月2日 ニュージーランド、北島東方沖の地震

2016年9月2日01時37分（日本時間、以下同じ）にニュージーランド、北島東方沖の深さ19kmでMw7.1の地震が発生した。この地震の発震機構（気象庁によるCMT解）は、西北西-東南東方向に張力軸を持つ型であった。この地震は、インド・オーストラリアプレートに沈み込む太平洋プレート内で発生したと考えられる。9月中に今回の地震も含めM5.0以上の地震が22回発生するなど、ややまとまった地震活動がみられた。

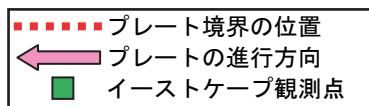
気象庁は、2日02時03分に遠地地震に関する情報第1号（日本国内向け、「この地震による津波の心配はありません。」）を、その後、太平洋津波警報センター（以下、PTWC）の震源要素の訂正及び津波観測を受けて、同日03時01分に遠地地震に関する情報第2号を発表した。今回の地震の震央付近のイーストケープ（ニュージーランド）では、0.21mの津波が観測された。

1960年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、今回の地震を含め、M7を超える地震が3回発生している。今回の地震の震源付近では1995年2月6日にMw7.1の地震が発生している。

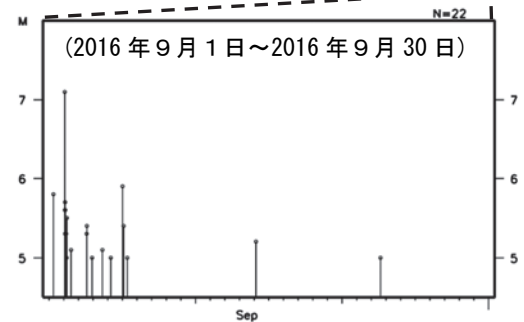
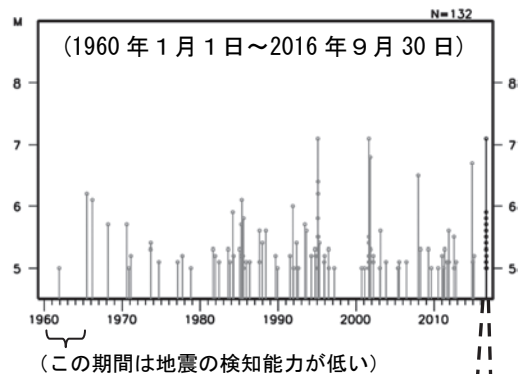
震央分布図  
（1960年1月1日～2016年9月30日、  
深さ0～400km、M $\geq$ 5.0）  
2016年9月の地震を濃く表示



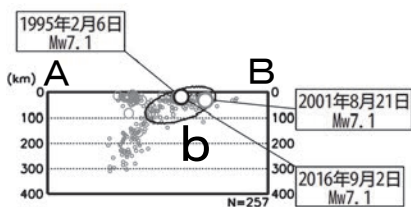
プレートの進行方向は、インド・オーストラリアプレートを固定した場合の相対的な方向である。



領域b内のM-T図



領域a内の断面図



※本資料中、今回の地震の発震機構とMwは気象庁による。1995年2月6日の地震と2001年8月21日の地震の発震機構及びMwは、GlobalCMTによる。震源要素とその他の地震のMwはUSGSによる。津波の観測値は、PTWCによる（9月4日現在）。プレート境界の位置と進行方向はBird (2003) \*より引用。

\*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.